



校長室だより

校長 山崎 聡子

第54回 入学式

4月7日(金)、新1年生を迎えました。体育館に入ると、かわいらしい笑顔を向ける子供たちや、少し緊張した表情を見せる子供たちが目に飛び込んできました。これからの日々の生活全てが、子供たちにとって大切な時間になるように、しっかり関わっていきたいという思いを新たにしました。

入学式では、『おはようございます』の挨拶の練習をしてみましょう」と促し、1年生に挨拶をしたところ、大きな声で「おはようございます」という返事が返ってきました。すばらしい挨拶を聴くことができ、大変嬉しく思いました。挨拶は、相手に心を開くという意味があると、高校の恩師に教えていただいたことがあります。人と人とが繋がる第一歩となる挨拶をみんなで大切にしながら、学校生活を送っていきたいと思います。

入学式は、たくさんのお祝いであふれていました。御多忙の中、御来賓としてPTA会長が出席してくださいました。その中で、子供たちや保護者の皆様に、温かなお祝いの言葉をいただきました。多くの方々から祝電もいただきました。また、入学式の看板の前では、おやじの会の方々、家族みんなで記念写真が撮れるようにと写真撮影を行ってくださいました。みなさんの温かな思いに感謝でいっぱいです。ありがとうございました。

お子様が成長し、小学校の入学を迎えられたこと、保護者の皆様にとって、お喜びのことと思います。心からお祝い申し上げます。保護者の皆様や入学式を支えてくださった皆様の笑顔の中で、子供たちは温かな思いに包

まれたことと思います。

ある方から、生きていく上で大切な言葉をいただきましたが、入学式を通して、多くの方々の姿に触れる中で、その言葉が何度も頭の中をめぐりました。それは、「自分の喜びのために人をつかうのではなく、人の喜びのために、自分をつかう」という言葉です。保護者の皆様が、成長したお子様に笑顔を向けること、お祝いの中にある方々に対して、できることを考えて支えていこうとすることなど、「人の喜びのために、自分をつかう」すてきな時間であったと思います。

6年生の姿もすばらしいものでした。前日準備、よく動いてくれました。式場になる体育館の椅子出しや長机の準備、床の汚れの拭き掃除、1年生が使用するトイレや手洗い場の掃除、昇降口の掃除、渡り廊下の掃除等、あちこち綺麗にしてくれました。渡り廊下や体育館には、5年生の時に育てたパンジーを色どりや間隔を考えながら設置してくれました。1年生の各教室の整備も丁寧に行ってくれました。また、早めに作業が終わった子供たちが、「体育館を見に行ってみよう」と話しながら体育館に向かう姿、パンジーを並べる時に、置く場所のアドバイスをしている友達の様子など、何気ない動きの中にお互いを支え合う、すてきな姿に出会うことができました。6年生に感謝です。

・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・

裏面に、「令和5年度 学校グランドデザイン」をお示ししました。生涯にわたり必要となる生きる力を育むことを教育理念として、「自ら考え行動する、たくましく心豊かな児童の育成」をめざしてまいります。